

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Pembrolizumab(3週毎) +GEM療法

3 週毎 コース予定

疾患名 胆道癌

主治医 _____ 指導医 _____ HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()、HCV抗体()
スケジュール

	day1	day8	day15
キイトルーダ(ペムブロリズマブ) 200 mg/body	↓	休	休
ゲムシタビン 1000 mg/m ²	↓	↓	休

【注意】 *他剤使用時はペムブロリズマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること。

*ペムブロリズマブは 0.2又は 0.22 μ mインラインフィルターを通して投与すること

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day1

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持 (20 mL/時間)
- ② キイトルーダ 200 mg + 生食 50 mL 点滴静注 30分(100 mL/時間)
(希釈後最終濃度が1~10 mg/mLとなるよう生食液量を調節する)
◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ
- ③ デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ④ ゲムシタビン + 生食 100 mL 点滴静注 30分(200 mL/時間)

day8

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ③ ゲムシタビン + 生食 100 mL 点滴静注 30分(200 mL/時間)

	コース		コース		コース		コース	
	day1	day8	day1	day8	day1	day8	day1	day8
月 日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓							
ゲムシタピン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								

	コース		コース		コース		コース	
	day1	day8	day1	day8	day1	day8	day1	day8
月 日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓							
ゲムシタピン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								

	コース		コース		コース		コース	
	day1	day8	day1	day8	day1	day8	day1	day8
月 日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓							
ゲムシタピン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								

	コース		コース		コース		コース	
	day1	day8	day1	day8	day1	day8	day1	day8
月 日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓							
ゲムシタピン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								

	コース		コース		コース		コース	
	day1	day8	day1	day8	day1	day8	day1	day8
月 日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓							
ゲムシタピン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								